

2010年08月24日 01:49

JA氷見市(氷見市朝日丘、川上修組合長)などが氷見産ハトムギを使って開発したハトムギエキス入り飲料「透白美人(とうはくびじん)」の売れ行きが好調だ。6月26日の発売以来、17万本を売り上げ、当初目標の21万本の突破は確実。月末にNHK総合テレビの朝の情報番組で氷見産ハトムギの効能や商品開発が全国で紹介される予定。同JAは「来春発売する新商品の開発に弾みがつく」と手応えを話す。

「透白美人」は、同JAと関連会社のJAアグリひみ、金沢大などが国の農工商等連携事業の全国第1号認定を受けて開発した。美肌効果があるとされるハトムギエキスのほか、皮膚や粘膜の健康を保つ働きがあるビタミンC、ナイアシンなどの栄養素を含む。

人気の「氷見はとむぎ茶」に続く商品として、ハトムギの持つ味と香りを生かしながらまろやかな味わいに仕上げた。富山、石川、福井各県の百貨店やドラッグストアなどで販売され、希望小売価格は1本200円。

消費者からは「冷やして飲むと味が引き立つ」「香ばしい」「肌に張りが出てきた」などの声が寄せられている。好調な売れ行きを受け、JA氷見市は9月に15万本を増産する。

31日はNHK総合テレビの午前8時15分からの番組「あさイチ」で、同JAと金沢大などによるハトムギの医学分野の研究、商品開発などが全国放送される。

同JAの田上政輝総合企画担当部長は「健康食品や化粧品などハトムギの機能性を生かした新商品を今後投入していく」と話す。ハトムギ製品の問い合わせは同JA、電話0766(74)8899。



売れ行きが好調な「透白美人」=JA氷見市